

# 貸借対照表

2019年 2月28日 現在

株式会社ゴンドラ

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
現金	137,522	未払金	636,491,345
普通預金	250,846,245	未払費用	6,743,373
売掛金	540,297,767	未払法人税等	32,521,500
仕掛品	60,898	未払消費税等	36,678,109
前払費用	13,597,753	前受金	3,881,317
繰延税金資産	13,113,668	預り金	4,841,684
立替金	1,405,950	仮受金	24,100
貸倒引当金	△1,533,600	賞与引当金	23,932,316
流動資産合計	817,926,203	流動負債合計	745,113,744
<b>【固定資産】</b>		負債合計	745,113,744
(有形固定資産)			
建物付属設備	17,557,810		
減価償却累計額	△1,500,396		
有形固定資産合計	16,057,414		
(無形固定資産)			
商標権	106,853		
ソフトウェア	3,304,167		
無形固定資産合計	3,411,020		
(投資その他の資産)			
投資有価証券	10,000,000		
繰延税金資産(固)	4,394,501		
差入保証金	36,575,030		
破産更正債権	12,276,132		
貸倒引当金(投)	△12,276,132		
投資その他の資産合計	50,969,531		
固定資産合計	70,437,965		
資産合計	888,364,168		
		純資産の部	
		科 目	金 額
		<b>【株主資本】</b>	
		資本金	30,000,000
		<b>【資本剰余金】</b>	
		(その他資本剰余金)	( 34,506,028 )
		その他資本剰余金	34,506,028
		資本剰余金合計	34,506,028
		<b>【利益剰余金】</b>	
		利益準備金	1,299,983
		(その他利益剰余金)	( 77,444,413 )
		繰越利益剰余金	77,444,413
		利益剰余金合計	78,744,396
		株主資本合計	143,250,424
		純資産合計	143,250,424
		負債純資産合計	888,364,168

# 損 益 計 算 書

自 2018年 3月 1日 至 2019年 2月28日

株式会社ゴンドラ

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>【売上高】</b>		
スパイラル売上高（一般）	98,546,078	
スパイラル売上高（契約）	110,160,030	
スパイラルレース売上高（一般）	48,000	
スパイラルレース売上高（契約）	96,000	
クライアントソリューション売上高（一般）	44,192,547	
クライアントソリューション売上高（契約）	275,519,616	
海鮮工房売上高	12,546,032	
スパイラルフェリエイト売上高（一般）	87,482,190	
スパイラルフェリエイト売上高（契約）	248,160,263	
Sprinklr売上高（一般）	100,000	
Sprinklr売上高（契約）	28,518,900	
広告売上高（一般）	81,428,157	
広告売上高（契約）	67,882,692	
売上高合計		1,054,680,505
<b>【売上原価】</b>		
商品仕入高	5,427,095	
当期製品製造原価	461,668,398	467,095,493
売上総利益		587,585,012
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		518,333,727
営業利益		69,251,285
<b>【営業外収益】</b>		
受取利息	236,964	
受取手数料	915,750	
雑収入	84,600	
営業外収益合計		1,237,314
<b>【営業外費用】</b>		
損害賠償額	575,680	
営業外費用合計		575,680
経常利益		69,912,919
特別利益合計		0
特別損失合計		0
税引前当期純利益		69,912,919
法人税、住民税及び事業税	36,926,000	
法人税等調整額	△9,043,878	
法人税等合計		27,882,122
当期純利益		42,030,797

# 製造原価報告書

自 2018年 3月 1日 至 2019年 2月28日

株式会社ゴンドラ

(単位：円)

科 目	金 額	
材料費合計		0
【労務費】		
賃金	15,810,913	
賞与	4,086,196	
法定福利費	2,943,728	
福利厚生費	980,334	
派遣費	8,115,144	
労務費合計		31,936,315
【製造経費】		
外注費	427,893,308	
維持管理費	1,592,266	
業務委託費	307,407	
製造経費合計		429,792,981
当期総製造費用		461,729,296
期末仕掛品棚卸高	60,898	
当期製品製造原価合計		461,668,398

# 販売費及び一般管理費明細書

自 2018年 3月 1日 至 2019年 2月28日

株式会社ゴンドラ

(単位：円)

科 目	金 額	
役員報酬	23,400,000	
給料	164,420,028	
賞与	38,646,913	
法定福利費	33,475,782	
福利厚生費	13,576,006	
派遣費	1,088,339	
採用費	37,290,408	
研修費	5,311,116	
広告宣伝費	6,940,000	
販売促進費	8,419,480	
交際接待費	7,575,168	
業務委託費	17,814,691	
支払手数料	28,536,237	
顧問料	2,519,815	
賃借料	34,914,489	
水道光熱費	1,501,938	
旅費交通費	5,248,028	
事務用消耗品費	6,136,802	
通信費	1,927,589	
会議費	2,385,271	
リース料	195,600	
新聞図書費	75,819	
租税公課	475,499	
減価償却費	1,056,266	
貸倒繰入額(販)	12,780,932	
保険料	15,700	
修繕費	502,782	
諸会費	320,000	
口銭・紹介料	61,135,569	
差入保証金償却	647,460	
販売費及び一般管理費合計		518,333,727

# 株主資本等変動計算書

自 2018年 3月 1日 至 2019年 2月28日

株式会社ゴンドラ

(単位：円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	30,000,000	34,506,028	34,506,028	0	49,713,430	49,713,430
当期変動額						
剰余金の配当					△12,999,831	△12,999,831
剰余金の配当に伴う積立て				1,299,983	△1,299,983	
当期純利益					42,030,797	42,030,797
当期変動額合計	0	0	0	1,299,983	27,730,983	29,030,966
当期末残高	30,000,000	34,506,028	34,506,028	1,299,983	77,444,413	78,744,396

	株主資本	純資産合計
	株主資本 合計	
当期首残高	114,219,458	114,219,458
当期変動額		
剰余金の配当	△12,999,831	△12,999,831
剰余金の配当に伴う積立て		
当期純利益	42,030,797	42,030,797
当期変動額合計	29,030,966	29,030,966
当期末残高	143,250,424	143,250,424

# 個別注記表

自 2018年 3月 1日 至 2019年 2月28日

株式会社ゴンドラ

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

#### ①有価証券の評価基準及び評価方法

##### ア 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売価原価は移動平均法により算定しています）

##### イ 時価のないもの

移動平均法による原価法

#### ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しています。ただし、原材料は最終仕入原価法を採用しています。

（会計方針の変更）

従来商品については最終仕入原価法による原価法を採用していましたが、当期から総平均法による原価法に変更しました。この変更による影響は軽微です。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）は定額法）を採用しています。

#### ②無形固定資産

定額法を採用しています。

### (3) 引当金の計上基準

#### 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

#### 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

#### ① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

#### ② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式（又は税込方式）によっています。

## 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

### (1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数

### (2) 当該事業年度の末日における自己株式の数

### (3) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

#### ①平成30年5月20日の定時株主総会において、次の通り決議されました。

配当金の総額	12,999,831円
配当の原資	利益剰余金
一株当たりの配当額	16,861円
基準日	平成30年5月31日
効力発生日	平成30年6月1日

### (4) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

#### ①令和元年5月20日開催予定の定時株主総会において、次の通り決議を予定しております。

配当金の総額	39,999,480円
配当の原資	利益剰余金
一株当たりの配当額	51,880円
基準日	令和元年5月20日
効力発生日	令和元年5月21日